



1. マーケット・レート

			7月24日	7月25日	7月26日	7月29日	7月30日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.7740	3.7790	3.7780	3.7810	3.7910	+0.0100
	BRL/JPY	Spot	28.660	28.750	28.76	28.77	28.65	-0.12
	EUR/USD	Spot	1.1141	1.1147	1.1128	1.1145	1.1155	+0.0010
	USD/JPY	Spot	108.15	108.65	108.68	108.78	108.61	-0.17
金利	Brazil DI Future	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	5.538 5.385	5.552 5.422	5.535 5.405	5.525 5.408	5.509 5.398	-0.016 -0.010
	On-shore USD	6MTH(p.a.) 1Year(p.a.)	2.686 2.422	2.661 2.457	2.631 2.420	2.822 2.612	2.625 2.543	-0.197 -0.069
株式	Bovespa指数	104,119.60	102,654.60	102,818.90	103,482.60	102,932.80	102,932.80	-549.80
CDS	CDS Brazil 5y	126.28	125.28	125.28	124.89	126.70	126.70	+1.81
商品	CRB指数	178.222	177.884	177.158	177.799	178.344	178.344	+0.54

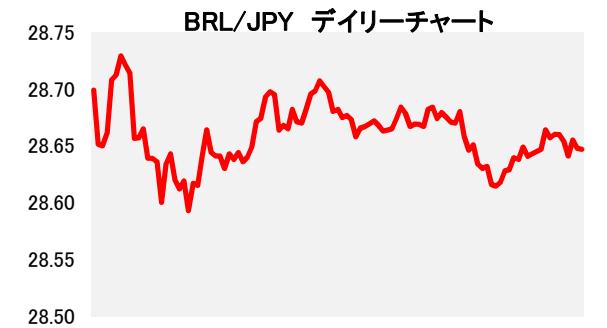
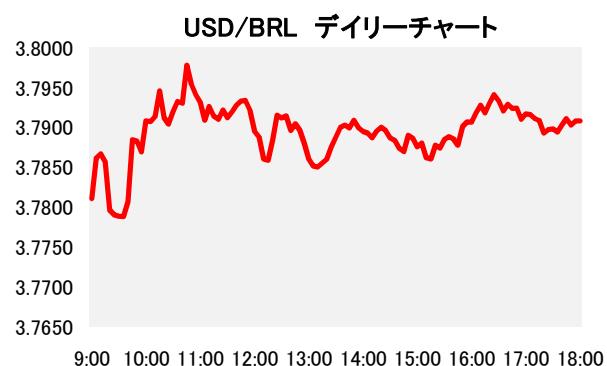
* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデイケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGVインフレGPM(前月比)	0.53%	0.40%	0.80%
FGVインフレGPM(前年比)	0	0	0
(米)PCEコアデフレーター(前年比)	1.70%	1.60%	1.50%
(米)コンファレンスポート消費者信頼	125.00	135.70	124.30

3. 要人コメント

米トランプ大統領	(中国による米国産農産物の購入をめぐり) 「中国は米国をだまし続けている」
----------	---------------------------------------



4. トピックス

- 本日のレアルは続落。国内外で目立った材料を欠き、レアルは終始方向感なく推移した。レアルは3.7810で寄り付いた直後に日中高値となる3.7770を付けたものの、早朝にトランプ大統領が中国との通商問題に関連して同国を批判したことが嫌気されると、次第に売りが広がり日中安値3.7980まで下落。その後は明日にFOMCの結果発表を控え、次第に様子見ムードが強まるなか方向感なく推移し、結局3.7910でクローズした。
- 米トランプ大統領は米中両国が30日に3か月にわたる中断を経て通商交渉を再開した矢先に、中国が米国の農産物の購入に消極的であるとし、米国を「だまし続けている」と不満を表明した。続けて、「中国側はまったくひどい。過去27年間で最悪だ。米国の農産物を現時点で購入し始めているはずだったのに、そうする兆しは一切ない」、「中国の問題点は約束を果たさないことだ」と中国に対する批判を公然と展開した。